

Ⅲ 校舎等の環境整備

児童・生徒が充実した学校生活を送り、教職員が効果的な教育活動を行うことのできる環境づくりを目指して、学校施設の整備を図っています。

また、児童・生徒の安全・安心を確保するため、各種点検や修繕を行っています。

区立小・中学校校舎保有面積構造別比較

(令和5年3月31日現在)

区分	鉄筋コンクリート造	鉄骨・ブロック	木造	計
小学校	112,942 m ² (98.21%)	1,932 m ² (1.68%)	131 m ² (0.11%)	115,005 m ²
中学校	48,954 m ² (98.30%)	811 m ² (1.63%)	34 m ² (0.07%)	49,799 m ²

※体育館の面積は含まない。

1 実施事業の内容

(1) 校舎等整備

ア 学校施設の計画的な更新

学校施設更新計画に基づき、学校施設の計画的な更新を進めています。令和4年度は、向原小学校の建て替えに向けて、地域ぐるみの学校づくりに取り組み、令和4年12月に「目黒区立向原小学校等複合施設基本構想」を策定しました。統合中学校2校の基本構想・基本設計業務にあたり公募型プロポーザル方式により受託候補者を選定しました。

イ 既存施設の機能改善

各学校の教育活動の状況などを考慮して、校舎等の整備を進めます。

令和4年度の実績

取組内容 (校数)	対象校
トイレ環境改善工事 (5校)	菅刈小学校、中目黒小学校、油面小学校、大岡山小学校、第十中学校
校庭トイレ等の洋式化 (3校)	菅刈小学校、第十中学校、第十一中学校
特別教室等の普通教室化工事 (7校)	菅刈小学校、碑小学校、中目黒小学校、不動小学校、東山小学校、八雲小学校(特別支援学級)、目黒中央中学校

(2) ICT環境整備

区立小・中学校のICT環境には、教員・児童・生徒の教育用コンピューター及びタブレットと、教職員の校務用コンピューターがあり、計画的に整備及び維持管理を行っています。

令和4年度は令和5年度以降に区立小・中学校に整備する教育用ICT機器(指導者用PC、大型提示装置等)について、小・中学校長を構成員に含めた選定委員会を設置し、プロポーザル方式による事業者選定を行いました。

令和4年度末のICT環境は、教育用コンピューターのPC1,943台、タブレット端末14,770台、プロジェクター(電子黒板含む)766台、実物投影機519台、校務用コンピューターのPC1,110台です。

(3) 小学校校舎等活用・整備

令和4年度は、小学校内学童整備のため、碑小学校学習室、五本木小学校ランチルームなどの改修を行いました。

(4) 校舎等施設管理

小・中学校からの要望や、各種点検の結果を踏まえ、校舎等の修繕を行い、施設を維持管理しています。

(5) 園舎等施設管理

幼児教育の充実を図るために、各種点検や園舎等の修繕を行い、施設を維持管理しています。

(6) 校外施設運営管理

八ヶ岳林間学園、興津自然学園の施設管理を行っています。

(7) 教職員住宅維持管理

清水池の教職員住宅の施設管理を行っています（事業開始：昭和49年4月）。

2 各事業の決算額（令和4年度）

単位：千円

事業名	幼稚園・こども園	小学校	中学校	校外施設	教職員住宅	計
校舎等整備		280,389	101,576			381,965
教育用コンピューター整備		547,933	239,660			787,593
校務用コンピューター整備		162,078	60,270			222,348
小学校校舎等活用・整備		25,664				25,664
校舎等施設管理		553,642	234,920			788,562
園舎等施設管理	12,298					12,298
八ヶ岳林間学園運営管理				114,063		114,063
興津自然学園運営管理				83,904		83,904
教職員住宅維持管理					875	875
合計	12,298	1,569,706	636,426	197,967	875	2,417,272